



輝いている人

アメリカにいる

中村海人さん（27生）に

ビデオ通話でインタビュー



Qまず、総合科学部に来た理由を教えてください。

ぶつちやけると、単純に受験に落ちたからなのでですが、国際系とか、人工知能に興味があつたのと、スポーツも好きで、いろいろなことをしたくて…道を決めていなかつたから…ということが一番大きな理由です。

Q総合科学部での探究領域は、どのように決めましたか。

1年生の最初のころは、人工知能の道に進もうとしていました。でも入院をして授業を受けられなくなつたのと、単純に難しくて…国際系も考えたのですが、サークルとか留学で出来ると思ったので、2

年生に入った時点で領域は人間探求領域のスポ健

（スポーツ健康科学授業科目群）にしました。でも体の動きや、神経についてよりも、運営とか、マー

ケティング、社会との関係といったスポーツ社会学をしたいと思うようになり、3年生になる段階で社会探求領域に移りました。今は匹田先生の研究室で学んでいます。

Q次に留学について。大学に入つてから最初に留学したのはいつになりますか。

後期の START プログラムでニュージーランドに行つたのが最初です。次に2年生の時にスペインに行き、3年生の今、アメリカにいるという感じ

じです。ニュージーランドとスペインは2週間という短期留学でした。

QSTART プログラムは、どんな感じでしたか？

めっちゃ楽しかったですよ。全員同級生で、海外に2週間ずっと一緒にいれるという環境が珍しくて、メンバー同士仲良くなります。例えば1人で海外の学校に行くとなつたらすごく大変だし、なかなか踏み切れないと思うけど、STARTなら、

2週間みんなで半分勉強、半分観光というテンションで行けます。STARTを行つた人で海外に関心を持たなくなる人も当然いるし、逆に「海外楽しい！」と思い、勉強して他のプログラムに申し込ん





だという人も何人も知っているので、そういう人が生まれるという点ですごくいいプログラムだなと思います。きっかけは友達作りでもいいし、観光気分でもいいので、興味のある人は申し込んでみたらいいかなと思います。

Q 海外に行つて、日本の良さを改めて感じるということはありますか？

日本の中でもやっぱりアニメや漫画はすごいなと思います。自分が日本人だって話をしたら、もう半分くらいの人が漫画の話題を振つてきたり、休憩室で横の知らないおじさんが日本のアニメを見ていたりだとか。

Q もともと英語は得意だったのですか？

高校に入るまでは得意なほうだったと思います。母が3年ほど海外に住んでいて、日本に帰つてきてから実家で英語の先生をしているので、昔から英語に触れていました。ただ、ずっと本気で勉強していたわけではないので、高校に入つてからはボキャブラリーも少なくて、少し得意というレベルでした。

Q 海外に行くべきか迷つたら行くべきですか？

単純に行きたいからという理由であれば絶対に行つた方がいいと思います。自分のしたいことをした方が、自分の身になると思うので。ただ、就活と

とても感じます（笑）。こっちでずっと英語で働いているともはや同じ日本語を話せるということだけで日本人つていいなと思うし、あと文化の違いは、やはりあるなと思います。もともとはあまり思わなかつたのですが、アメリカに来てから日本人はきれい好きだなと思うようになりました。あとは、

日本の中でもやっぱりアニメや漫画はすごいなと思います。自分が日本人だって話をしたら、もう半分くらいの人が漫画の話題を振つてきたり、休憩室で横の知らないおじさんが日本のアニメを見ていたりだとか。

Q 現在の話になるのですが、まずどうしてディズニーのインターンに参加しようと思ったのか教えてください。

ずっと留学はしようと思っていた、たまたま見つけたのがこのプログラムでした。

Q どんなことをされているのですか？

6ヶ月プログラムがあつて、最初の3ヶ月はタワーオブテラーとかのお土産屋さんでレジ打ちや写真の印刷をしました。あと、ディズニーのモットーがゲストを楽しませることなので、ゲストと話をしたりして一生懸命楽しませようとしていました。今は、職場が変わつてパークにある飲食店でウェイターとして働いています。

Q 今の仕事で大変なことはありますか？

やっぱり言語が通じにくいということですね。單純に発音が通じなかつたり、思つてることを言葉

か、サークルとか、資格とか、他にも大事にしたいものがあるのであれば、それとの兼ね合いもしつかりと考えて判断したほうがいいと思うけど。僕は就活やこの半年の大学生活を捨ててきたけど、それが方があ大事つていう人もいると思うし、それを理由に行かないと判断することも良い選択だと思います。

ものがあるのであれば、それとの兼ね合いもしつかり

に出せなかつたり。また文化の違いでキャストの、ゲストに対する思いやりが日本と違つたりすることでストレスが溜まることが多いです。

Qこのインターンの後は何をするか決められていますか？

アメリカに来る前は、4年生の後期に帰つて夏に卒業しようと思っていたのですが、今は1年間休学

どういう風に働きたいかを、経験してみてから考えたくて。

Qでは次に、総合科学部だからこそやっておくべき

だと思うことはありますか？

難しいな…（笑）。僕は何もしなかつたから強くは言えないけど、したいことがある人はその準備をした方がいいと思います。僕は去年、英会話のサークルを作つたし、今はアメリカにいるんですけど、両

方とも特に計画を立てる事もなくて思いつきで行動した結果なので強くは言えないけど（笑）。

したいことが無い人は、少しでも興味を持つたことに、考えずにガンガン飛び込んでいつたらいいかなと思います。その中でひとつでも深くしたいなと思うことがあつたら、その道にいつたらいいかなと思う。

Q最後に、総合科学部の学生に一言お願いします。

偉そうに何か言える人間でもないんだけど（笑）。

とにかく暇な時間を作らないように大学生活を送ればいいかなと思います。バイトでもサークルでもいいし、もちろん勉強でもいいし。もういろんなことをしてみたらいのではないかなと思います。

8月、9月くらいに大学で見かけたりしたら多分お土産たくさん持つてるので声かけてください（笑）。

（インタビュー担当：長野葵、中野有晟）



：キャストのコスチューム



して、東京でインターンしようかなと考えています。というのも、アメリカで働くのと日本で働くのはだいぶ違うと感じたので、社会人とはどのような感じなのかを実際に経験してみたいというのと、自分が